

お知らせ  
コーナー

## 平成19年度出土遺物巡回展 「房総発掘ものがたり」 開催中!!

現在、好評開催中です。県内各地の発掘調査で発見された資料が数多く展示されています。

また勾玉や鹿角ペンダントの製作体験、講演会などの多彩なイベントが行われます。詳しくは各博物館までお問い合わせください。

平成19年10月4日(木)～平成19年11月4日(日)  
八千代市立郷土博物館  
〒276-0028 八千代市村上1170-2  
TEL 047-484-9011 URL <http://www.city.yachiyo.chiba.jp>

平成19年11月8日(木)～平成19年12月2日(日)  
芝山町立芝山古墳・はにわ博物館  
〒289-1619 山武郡芝山町芝山438-1  
TEL 0479-77-1828 URL <http://www.haniwakan.com>



会場風景（県立房総のむら）

平成19年12月8日(土)～平成20年1月14日(月)  
千葉県立安房博物館  
〒294-0036 館山市館山1564-1  
TEL 0470-22-8608 URL <http://www.chiba-muse.or.jp/AWA>

平成20年1月19日(土)～平成20年3月2日(日)  
千葉県立中央博物館  
〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2  
TEL 043-265-3111 URL <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL>

### こんな資料が展示されています!!



(写真提供:市原市教育委員会)

市原市の国分寺台<sup>こくぶんじだい</sup>で調査された長平台遺跡<sup>ちやうべいだい</sup>では、弥生時代後期から古墳時代前期にかけての集落と墓域が見つかりました。弥生時代の墓である方形周溝墓<sup>ほうけいしゅうこうぼ</sup>は古墳より盛土の低いものですが、この遺跡では、終末期には規模が大きくなり特定の人物が手厚く葬られ、次の時代の古墳へと引継がれていくことがわかりました。写真の3つの壺形土器のうち、中央は東海地方の土器に形や文様が似ており、当時の移住者たちが残したものと考えられます。

埋文  
レポート

### 身近に土器・石器!



当財団では、保管している土器・石器を生涯学習の中で活用すべく、各地で「考古学教室」を開催しています。写真は、8月4日に市原市ちはら台コミュニティセンターで開催したもので、地域の皆さんに好評でした。文化祭などのイベントにも参加します。ご希望される方は、下記までお問い合わせください。

## 平成19年度 千葉県遺跡調査研究発表会

県内で発掘調査された成果を広く県民の皆様にご紹介するため、次のとおり遺跡調査研究発表会を開催します。なお、会場の変更により事前申込みが必要となりますのでご注意ください。

- 日 時…平成20年1月27日(日) 10:00～15:30
- 会 場…千葉県立中央博物館講堂(定員200名)
- 発表内容…今年度出土遺物巡回展に展示中の7遺跡に関連するテーマ。
- 申込方法…往復葉書に「遺跡調査研究発表会希望」と記入し、住所・氏名を明記のうえ次の宛先へ申込み下さい。(メ切=12月14日<金>) 〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2 (財)千葉県教育振興財団 文化財センター 普及課

房総の

# 文化財

VOL. 43



ISSN 0919-0848  
Bōsō no bunkazai

平成19年10月26日 財団法人 千葉県教育振興財団  
〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2  
TEL 043-422-8811(代) FAX 043-422-8850  
<http://www.echiba.org>

ドライブマップ in いちはら



### CONTENTS

◆いちはら周辺の文化財“ドライブマップ”

◆～平成19年度出土遺物巡回展～「房総発掘ものがたり」

◆埋文アラカルト 千葉県遺跡調査研究発表会<sup>ほか</sup>





# いちはら周辺の文化財 “ドライブマップ”

今回は道の駅「あずの里いちはら」(市原市安須)をスタートし、姉崎、五井、八幡宿、惣社の各地区にある遺跡や史跡をめぐり、考古資料の宝庫・市原市埋蔵文化財調査センターをめざします。

道の駅「あずの里いちはら」

姉崎天神山古墳

二子塚古墳

小湊鉄道蒸気機関車

飯香岡八幡宮

武田家住宅

上総国分尼寺跡

稲荷台1号墳記念広場

市原市埋蔵文化財調査センター

今回の行程【距離は約40km、約4.5時間の行程です。】

二子塚古墳



★姉崎古墳群／一帯は古墳が集中する地域で、姉崎古墳群と呼ばれています。多くは開発によって消滅しましたが、姉崎天神山古墳、二子塚古墳のほか鶴窪古墳や釈迦山古墳などは現在でも見ることができます。

砂丘上に造られた、全長106mの前方後円墳。昭和20年に発見された石枕は国の重要文化財。(明神小学校の裏手。道が狭いので要注意!)

姉崎天神山古墳



姉崎市街を見下ろす台地にある全長130mの前方後円墳。4世紀後半に造られたと考えられ、当時としては南関東最大級の古墳です。

小湊鉄道蒸気機関車

五井駅東口の小湊鉄道本社内に、大正14年の開業時から戦後まで活躍したタンク機関車が3輛保存展示されています。市原の近代を象徴する立派な文化財!(見学時は事務所に一声かけてください。)



道の駅「あずの里いちはら」



道の駅「あずの里いちはら」

白鳳年間創建の由緒ある神社。本殿は国の重要文化財、拝殿が県の重要文化財に指定され、境内は荘厳な空気に包まれています。天武4(675)年の植樹と伝えられる夫婦銀杏(県指定天然記念物)は、江戸時代の『北斎漫画』にも登場しています。

上総国分尼寺跡



奈良時代に国の繁栄を祈願するため、国分寺とともに建てられた尼寺で国指定史跡。中門と回廊が復元され(表紙写真)、天平時代の雰囲気がかたよっています。展示館では国分尼寺の復元模型のほか、発掘調査の出土資料も見られます。

★神門5号墳／古墳時代のはじめに造られた古墳。張り出し部がつく墳形は、前方後円墳の発生に関わると考えられます。

★西野遺跡／この付近の田園地帯は、海上郡衙の推定地になっています。

地元の特産品や農産物の直売所のほか、軽食コーナー・情報コーナーあり。裏山にある農業センターの芝生広場には浅間塚古墳が保存されています。

9:00~18:00 第2火曜・1/1~1/3 休館 ☎0436-37-8891

飯香岡八幡宮

☎0436-41-2072



武田家住宅

外壁は洋風、屋根が和風という折衷様式の住宅。もとは大正5年に長生郡長南町に建てられた純和風建築の医院でした。国の登録文化財です。



★市原条里製造跡並木地区／館山自動車道建設に伴ってこのあたりの発掘調査が行われ、千葉県内では最古(弥生時代中期)の水田跡が見つかりました。

市原市埋蔵文化財調査センター

GOAL



9:00~17:00 土日祝休館 入館無料 ☎0436-41-9000

市原市内で見つかった一級資料がめじろ押し!「王賜」銘鉄剣(複製)や西広貝塚の出土品、山倉1号墳出土の埴輪などが展示されています。

稲荷台1号墳記念広場



「王賜」銘鉄剣が出土した古墳。墳丘が1/3のサイズで復元されています。(住宅地の中にあるので静かに見学を!)

●この“ドライブマップ”を実際に使った体験談などをお寄せください。今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。また財団のホームページ等でご紹介することがあります。

旧石器時代

縄文時代

弥生時代

古墳時代

平安時代

鎌倉時代

室町時代

江戸時代

明治

昭和

平成

約12,000年前

約2,300年前

約1,700年前

飛鳥時代

奈良時代

1,192

1,193

安土・桃山時代

1,578

1,603

大正